

「不易」と「流行」 誠実・克己・忠恕

～小学生に「何で〇〇しなきゃいけないの？」って、

聞かれたら、高校生のあなたは何て答えてあげますか？～

〇〇には、何が入ると思いますか？・・・・・・・・・・・・・**そうです！「勉強」です。**

子どもの頃、一度は抱いたかもしれない「問い」かもしれませんね。

小学生に・・・その澄んだ眼差しで・・・「何で勉強しなきゃいけないの？」って聞かれたら、高校生のあなたは何て答えてあげますか？では・・・どうぞ。

「何で勉強しなきゃいけないの？」

この子どもの問いに、机にコップを置いて、次のように答えました。

「算数」を学べば・・・この中に 200ml の水があると数字で見れるようになり・・・

「理科」を学べば・・・この「水」は水素と酸素からできていると知れる・・・

「社会」を学べば・・・この水がどこから来ているかが分かり・・・世界にはこのきれいな水を飲むことができない人たちもいるということを知れる・・・

「美術」を学べば・・・この水の反射を綺麗に描くことができるようになり・・・

「音楽」を学べば・・・同じコップでも水の量で音が変われることにも気付ける・・・

「技術」を学べば・・・このコップがどんな素材で、なぜ水が漏れないのかが分かり・・・人の創造の凄さを知ることができる・・・

「保健体育」を学べば・・・この水が人間にどれだけ大事なのか、体を支える命の正体が見えてくる

「道徳」を学べば・・・この水を人と分け合うことの大切さを知り、思いやりの心が育ち

「国語」を学べば・・・いま話した全部の意味を正しく理解できるようになる。

「外国語」を学べば・・・この話を世界中の人と分かち合えるようになり・・・

「哲学」を学べば・・・この話に何の意味があるかを考えられるようになる。

でも、もし何も学ばなければ・・・このコップの中にあるのはただの「水」で終わる・・・

勉強とは、ただ知識を増やすだけではなく・・・

「人生の解像度を上げること」

道端に昨一輪の花に季節やそこに宿る命を感じたり・・・

街で流れる一曲に人の一生を見つけたり・・・

何気ない毎日の景色の中から・・・その裏にある歴史やストーリー、物語を読み取れるようになる

逆に、目に見えるものを目に見えるままでしか見れないと・・・目に見えて分かる趣味や娯楽しか楽しめなくなり・・・人生は少しずつ・・・薄く・・・退屈・・・になっていく。

つまり・・・人生がつまらないと感じる人のほとんどは・・・人生そのものがつまらないのではなく・・・

つまらない視点でしか人生を見てないだけ・・・

だから・・・**「学んだ！」**この人生をただ消費する人ではなく、深く味わえる人になるために・・・

インスタグラム『息子に言った「深すぎる」勉強の本当の意味』より



では、「県立伊丹高校で」学べば・・・何を知り、理解し、考え、気づき、分かち合えるのでしょうか？
私は、「目に見えるものを目に見えるままでしか見れないと、目に見えて分かる趣味や娯楽しか楽しめなくなり人生は少しずつ薄く退屈になっていく。」が心に留まりました。**県伊祭とは、まさに目に見えないものも気づき、感じ、考え、理解する経験する機会になったのではないのでしょうか。**